

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 膝関節前十字靭帯再建術におけるハムストリング腱のサイズの予測因子の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター 大橋病院

研究責任者 整形外科 職位・氏名 教授・武者 芳朗

【研究の目的】

前十字靭帯のハムストリング移植腱では直径 8mm 以下で再断裂率が上昇するとの報告があります。術前にハムストリング移植腱のサイズがわかれば術後の手術成績は向上すると考えられます。そこで東邦大学医療センター大橋病院整形外科では、前十字靭帯再建術の手術成績を向上することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、今後の前十字靭帯の患者さまの術後の生活やスポーツ活動の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2017年3月～2020年4月までに東邦大学医療センター大橋病院整形外科において、前十字靭帯損傷の診断で診療を受けた患者さん(約90例)を対象として、診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

患者様の身長、体重、MRI情報(MRI画像からハムストリングの直径を予測します)。

【外部への試料・情報の提供】

該当せず

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師: 武者 芳朗

役職: 教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大橋病院 整形外科

職位・氏名 大学院生・鮫島 雄仁

電話 03-3468-1251 内線 2032